



## 夏の夜空を彩る、6,000発の花火

### 第28回根尾川花火大会

8月12日、「第28回根尾川花火大会」(根尾川花火大会実行委員会主催)が盛大に開催されました。

4年ぶりに屋台が並び、会場を埋め尽くすたくさんの人で賑わう中、8号玉を含む超特大スターメインなど約6,000発の花火が打ち上げられました。迫力のある花火が夏の夜空を華麗に彩り、大観衆からは歓声と拍手が沸き起こりました。

#### お礼

「第28回根尾川花火大会」は、警察、消防、各種ボランティア、会場周辺の皆さんのご協力により無事大盛況のうちに終了しました。また、翌朝の清掃活動につきましても、約530人の参加者の皆さんにご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。



▲根尾川花火大会の様子



▲大野おどりのオープニングの様子

## 黒野駅レールパークで盛大に開催!

### 第59回夏まつり大野おどり

8月13日、4年振りの開催となった「第59回夏まつり大野おどり」は、雨模様の中「来振ばやし太鼓」の力強い音色から始まりました。会場を埋める来場者の中には、浴衣姿の人も多く、屋台を楽しみながら夏の風物詩である「大野おどり」が始まるのを心待ちにしていました。しかし、突然の雷雨により「大野おどりイベント」は途中で中止となり、4年ぶりの踊りの輪は実現となりませんでした。

また、同イベント内にて、任期満了に伴う親善大使の交代が発表され、第12代目として小岩さくらさんが紹介されました。これから本町の観光振興に寄与し、さまざまなイベントを通じて、大野町の魅力をPRしていただきます。

## 持続可能なまちづくりのために

### タウンミーティング

このほど、各地区公民館にてタウンミーティングを開催しました。

これは平成22年から行っているもので、今年は「大野町の持続可能なまちづくり」を目指すための子育て支援や、今後の小中学校の適正規模・適正配置の検討等について町長から説明したほか、各地区が抱える課題等や町の取り組み状況等について説明しました。その後、参加されたのべ211人の皆さんと、空家対策、道路整備等多様な地域課題について意見交換を行いました。

行政と地域が協力してよりよい町にしていくために、それぞれの視点で話し合う有意義な機会となりました。



▲タウンミーティングの様子



▲(左から)報告会に参加したかき振興会会長 林正明さん、岩田傅さん、加納智さん

## 大野町の特産品「柿」強化へ

### GAP認証取得

このほど、かき振興会の会員である加納智さん、岩田傅さん、三田村透さんがGAP認証を取得され、報告会を役場で行いました。GAP認証とは、(Good Agricultural Practices)の頭文字となった言葉で、農産物(食品)の安全を確保し、より良い農業経営を実現するために、農業生産において、食品の安全だけでなく、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理の取り組みです。

報告会で、加納さんは「認証を取得したことにより食品の安全性向上、農業経営の改善や効率化を進めていきたい」と述べられると、町長からは「取り組みを実施することで、大野町の柿は安心、安全と認証を受けることとなり、販売強化にもつながりますので頑張ってください」との言葉がありました。

## 自分のベストを尽くします

### 東海大会・全国大会出場者激励会

7月27日、「第23回全日本少年少女空手道選手権大会」「第31回全国中学生空手選手権大会」へ出場する選手の激励会を役場で行いました。

選手は「岐阜県代表として一生懸命頑張りたい」「今までの練習に自信をもって悔いが残らないように挑みたい」「選手に選ばれたので堂々と戦いたい」と力強く述べると、町長は「岐阜県代表として全国大会に出場するので、出場がかなわなかった選手の分まで精一杯、自信をもって頑張ってください」と激励しました。

出場される選手は次のとおりです。(敬称略)

#### 第23回全日本少年少女空手道選手権大会

空手道(個人形) 小林 眞花(西小3年)

空手道(個人形) 河瀬 なな(西小2年)

8月2日、「第23回全日本中学生男女ソフトボール大会」「第67回中日本総合女子ソフトボール選手権大会」「第67回中日本総合男子ソフトボール選手権大会」「令和5年度国民体育大会東海ブロック大会」「第45回東海中学校総合体育大会」へ出場する選手の激励会を役場で行いました。

選手は「3年間積み重ねた努力を成果として出したい」「キャプテンとしてチームをリードし、優勝を目指したい」「ベストが出せるよう一瞬、一瞬を大切にしたい」「自己ベストと優勝を目指したい」と力強く述べると、町長は「厳しい暑さですが、ベストを尽くして、良い結果を残して欲しい」と激励しました。

出場される選手は次のとおりです。(敬称略)

#### 第23回全日本中学生男女ソフトボール大会

#### 第67回中日本総合女子ソフトボール選手権大会

ソフトボール 今西 咲帆(揖東中3年)

#### 第67回中日本総合男子ソフトボール選手権大会

#### 令和5年度国民体育大会東海ブロック大会

ソフトボール 加藤 碧人(岐阜聖徳学園高校2年)

8月4日、「第9回東海小学生陸上競技大会」へ出場する河本玲良さんの激励会を役場で行いました。

河本さんは「全力を尽くして優勝を勝ち取りたい」と力強く述べると、町長は「6年生には、勝つのは難しいと思いますが、優勝を目指して欲しい。また、来年につながる大会にして欲しい」と激励しました。

出場選手は次のとおりです。(敬称略)

#### 第9回東海小学生陸上競技大会

陸上(5・6年共通コンバインドA) 河本 玲良(北小5年)

8月7日、「第17回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会」「第11回全日本ジュニアチャンピオンシップ空手道選手権大会」へ出場する選手の激励会を役場で行いました。

選手は「日々、努力して培った力を発揮したい」「悔いが残らないように精一杯頑張りたい」「目標としていた大会なので見ごたえのある試合にしたい」「納得のいく試合ができるよう、大会まで努力を惜しまないようにしたい」と力強く述べると、町長は「大会までしっかりと準備をして、全国の強敵に勝利し、悔いが残らないようにして欲しい」と激励しました。

出場される選手は次のとおりです。(敬称略)

#### 第17回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会

空手道(個人組手) 徳丸 寧々(本巣松陽高校2年)

空手道(個人組手) 川添 心琴(南小5年)

#### 第31回全国中学生空手選手権大会

空手道(団体形) 加納 里紗(大野中3年)

空手道(団体形) 後藤 佳奈(大野中3年)

空手道(団体形) 小林 紅愛(大野中2年)



▲(上段右から)加納さん、後藤さん、小林(紅)さん、(下段右から)小林(眞)さん、河瀬さん



▲(中右から)加藤さん、今西さん、杉浦さん、長谷部さん

#### 第45回東海中学校総合体育大会陸上競技

陸上(100m) 杉浦 由空(揖東中3年)

陸上(走幅跳) 長谷部 光輝(揖東中2年)



▲河本さん(中左)



▲(中右から)徳丸(寧)さん、竹中さん、川添さん、徳丸(凰)さん

#### 第11回全日本ジュニアチャンピオンシップ空手道選手権大会

空手道(個人組手) 徳丸 寧々(本巣松陽高校2年)

空手道(個人組手) 徳丸 凰駕(揖東中3年)

空手道(個人組手) 竹中 美乃(揖東中3年)

空手道(個人組手) 川添 心琴(南小5年)



## 清流の国ぎふ総文2024への意気込み

### 弁論部門実行委員会

7月27日、「清流の国ぎふ総文2024」弁論部門の実行委員会が、町長に表敬訪問しました。これは、令和6年7月31日から8月2日にかけて開催される、全国の高校生が芸術文化活動を発表する文化の祭典で、弁論部門は、総合町民センターが主会場となります。

生徒実行委員長長の藤橋さんは「実行委員会で力を合わせて頑張っていきたい」と意気込みを語り、副実行委員長長の宮内さんは「弁論は自分の考えを伝えるもの。異なる意見を聞くことで発見がある」と笑顔を見せました。町長は「総文は文化部のインターハイとも言えるので、大いに盛り上げて欲しい。いろいろな地域の高校生と関わり見聞を広めることで、新しい気付きも得られるはず。交流を楽しんでもらうとともに、岐阜県や大野町のPRもぜひお願いします」と励ましました。

なお、11月12日には総合町民センターにて、弁論部門のプレ大会が開催されます。あわせて皆さんの応援をよろしくお願いします。



▲副実行委員長長の宮内さん（中右）、生徒実行委員長長の藤橋さん（中左）

## 児童が大野町の産業について学ぶ

### 夏休み課外授業 in おおの

7月27日、町内の小学5・6年生19人が「夏休み課外授業 in おおの」に参加し、町内の5つの企業を訪れました。



▲(株)築産業での様子



▲岐阜プラスチック工業(株)での様子

それぞれの企業が、児童のために工夫を凝らした授業を実施していただき、参加した児童は、プラスチックの構造と効果や、ロボットアームの操作・ミニ畳の製作・漬け物作りなどの体験を通して、地元企業の魅力や大野町の産業について楽しく学ぶことができました。

## 児童が中部国際空港について学ぶ

### 夏休み課外授業 in セントレア

7月21日、町内の小学6年生とその保護者の21組が、中部国際空港との交流企画として「夏休み課外授業 in セントレア」に参加し、税関支署、海上保安庁航空基地、空港消防所など中部国際空港内の施設を見学し、空港での業務などを学びました。

子どもたちは、空港内での安全な運営や、セキュリティー対策など実際の様子を目にすることにより、飛行機や空港の仕組みに興味を持ち、さまざまな学びや体験を提供する貴重な機会となりました。



▲海上保安庁航空基地での様子



▲空港消防所での様子

## 長寿のお祝い

95歳おめでとうございます  
これからも健やかに

和田 恵美子さん（西方）  
昭和3年8月7日生まれ

松浦 八重子さん（六里）  
昭和3年8月14日生まれ

